

## 燃料電池自動車の導入について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、本日、燃料電池自動車を導入しましたので、お知らせいたします。

本日午後、東京都千代田区のJXビルにおいて、トヨタ自動車株式会社殿が世界で初めて市販した燃料電池自動車「MIRAI(ミライ)」が納車されました。今後、4月初旬までに今回の納車分を含め3台の導入を予定しております。

納車された燃料電池自動車につきましては、社用車として、当社が展開している水素ステーションの開所式をはじめ、各種イベントでの展示や充填デモンストレーション等に活用いたします。

当社は、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、23ヵ所の商用水素ステーションの開所に向けた準備を進めており、現在2ヵ所(「Dr. Drive海老名中央店」、「八王子高倉水素ステーション」)で水素の販売を開始しております。

今年度内に、東京、神奈川、埼玉、千葉および愛知の1都4県に、合計11ヵ所(単独型水素ステーションを含む)の水素ステーションを順次開所する予定です。

今後とも、水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献していくとともに、燃料電池自動車の普及を積極的に後押ししてまいります。



杉森社長(右側)、内島副社長

以上